

EU 戦略ロードマップ 欧州で注目される高電力スーパーキャパシター

Professor Pierre DUYSINX

Dept. of Automotive Engineering, Aerospace and
Mechanical Engineering Dept., University of Liège

日時: 2009年 10月29日(木) 13:30 - 14:45

会場: 東京大学工学部7号館 2階会議室

要旨

欧州とベルギーにおいて確立している自動車環境基準を満たすためには、技術者は車のユーザーの満足度を最大にしつつ、その一方で環境影響を最小限度にしなければならない相反する使命がある。この問題を理論的に扱うために、ドライブトレイン(駆動系)の予備設計を可能とする一つの最適化手法を開発。この手法がもたらした結果は、スーパーキャパシターとハイブリッド流体機械系に基づく新技術が、2次電池システムとまったく等価な性能と環境影響であることを明らかにした。本セミナーでは、高電圧高パワー用スーパーキャパシターへの産業界での関心が高まっていることを示すとともに、産学コンソーシアムが提案している高電力スーパーキャパシターに対する欧州での技術ロードマップについて紹介する。

